

特別展

「韓日食博 わかちあい・おもてなしのかたち」
韓国交正常化50周年を記念して、韓国国立民俗博物館と共同で開催します。

関連イベント

「ワークショップ 香りの体験「オリジナル七味づくり」」
10月3日(土) ①13時〜14時、②14時30分〜15時30分
特別展示館休憩所(各回100名)
協力 エスピー食品株式会社

「長江京歌」

三狭ダム建設で沈みゆく古都を舞台に、国家



フィジーの山奥の村にも独自の言語がある。

みんなくセミナー

10月4日(日) 本館中央アジア展示場
中央アジアの30年——展示リニューアルへ向けて
話者 藤本透子(本館助教)

の発展や変化によって、土地や家、伝統文化が失われていく現代に生きる市井の人びとの姿を通して、社会の在り方を考えます。

「文化遺産レジームを考える——レギーナ・ベンディクス教授を迎えて」
文化遺産を「レジーム」という観点から議論し、文化遺産研究をおとして、日欧の文化人類学、民族学、民俗学の研究分野を省察し、新たな議論の地平を切り拓きます。

「時を超える南インドの踊り」
寺院舞踊のスタイルを伝える舞踊家ナルタキ・ナタラジの演技を通して、インド舞踊文化の多様性を紹介します。

「息づく仮面——バリ島の仮面舞踊劇トペンと音楽」
バリ島から、第一線で活躍中の舞踊家2名を迎え、カムランを伴奏に仮面舞踊劇トペンを上演します。

10月22日(水) 14時〜16時
講師 池谷和信(本館教授)
世界の鳥と人のかかわり——羽根の美しさ
を求めて

「育児の人類学：介護の民俗学——フィールドワークによる再発見」
育児と介護の現場におけるフィールドワークから、少子高齢化をむかえた日本社会のゆくえを探ります。

「地球探究紀行」
13時〜14時30分
会場 あへのハルカス近鉄本店「スペース9」
※要事前申込(参加状況により当日受付あり)、参加費各回1000円

「中央・北アジア、アイヌの文化展示リニューールのお知らせ」
展示リニューアル工事のため、中央・北アジア、アイヌの文化展示場を11月18日(水)から3月16日(水)まで閉鎖します。

10月28日(水) 講師 日高真吾(本館准教授)
日本の漆器 世界の漆器
カレンシアター
「地球探究紀行」
時間 13時〜14時30分
会場 あへのハルカス近鉄本店「スペース9」
※要事前申込(参加状況により当日受付あり)、参加費各回1000円

みんなくセミナー

13時30分〜15時(13時開場)
本館講堂
定員 450名(当日先着順)
参加費 無料(展示をご覧になる方は展示観覧券が必要です)

巡回展「岩に刻まれた古代美術——アムール河の少数民族の聖地シカチ・アリヤン」
会期 10月25日(日)まで
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)



深い韓国の食の世界を理解していただけます。

朝倉敏夫、林史樹、守屋亜記子 著
『韓国食文化読本』
国立民族学博物館 1,200円(税抜)
特別展「韓日食博——わかちあい・おもてなしのかたち」の展示内容に即して115項目にわたる解説書です。

刊行物紹介

宇田川妙子 著
『城壁内からみるイタリア——ジェンダーを問い直す』
臨川書店 2,000円(税抜)
陽気・大家族・恋愛に奔放……多くのイメージに囲まれたイタリア。その実態を探るとともに、それらのイメージをもたれる理由にも目を向ける。

国立民族学博物館友の会 電話 06-6877-8893 (9時〜17時、土日祝を除く) FAX 06-6878-3716
http://www.senri-f.or.jp/ E-mail minpakutomo@senri-f.or.jp

友の会

友の会講演会(大阪)

会場 本館第5セミナー室(定員96名)
※当日先着順、会員無料(会員証提示)、一般500円
第448回 11月7日(土)14時〜16時(懇談会含む)
移住がつくる客家の食
講師 河合洋尚(本館助教)

東京講演会

会場 JICA地球ひろば セミナールーム600
定員 60名(要事前申込、会員無料・一般500円)
第114回 10月10日(土)14時〜16時(懇談会含む)
チヨコレートの文化誌——カカオと人の4000年の物語
講師 八杉佳穂(本館名誉教授)

第71回体験セミナー(要事前申込)

九州のなかの朝鮮文化を歩く
期間 12月2日(水)、3日(木)
訪問先 佐賀県
第86回民族学研修の旅(要事前申込)
チヨコレートのふるさとを訪ねて
期間 2016年2月13日(土)〜22日(月)
訪問先 メキシコ